

固定資産税に関する縦覧や閲覧

28 年度固定資産税に関する帳簿・台帳の縦覧・閲覧を実施しますのでお知らせします。
■問い合わせ＝本庁税務課土地係、家屋係 （内線 352、355）

項 目	縦 覧	閲 覧
期 間	4月1日～5月2日 ※土日祝を除く	通 年 ※土日祝と年末年始(12月29日～1月3日)を除く
時 間	午前8時半～午後5時15分	
場 所	本庁税務課	本庁税務課・各総合支所市民環境課
対 象	土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿	固定資産課税台帳(名寄帳)
縦覧・閲覧 ができる人	①固定資産税の納税義務者 ②上記①の代理人 ③納税管理人	①固定資産税の納税義務者 ②借地人、借家人 ③固定資産を処分する権利がある人 ④上記①～③の代理人 ⑤納税管理人
必要なもの	○印鑑と本人確認ができるもの(免許証など) ○代理人はそれを証明する書面(委任状など) ○納税者であることが確認できるもの(前年度の納税通知書、課税明細書)	○印鑑と本人確認ができるもの(免許証など) ○代理人はそれを証明する書面(委任状など) ○借地・借家人は賃貸借契約書または賃借料の領収書など ○固定資産を処分する権利がある人は、それを証明する書面
手数料	無料	有料 ※縦覧の期間は無料



高橋喜代志水沢総合支所長から市の記念品を受け取るトシさん

市は、2月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。
岩渕トシさんⅡ水沢区佐倉河字仙人Ⅱは同区姉妹町に生まれ、19歳で故・正一さんと結婚。3男2女をもうけ、現在は孫6人、ひ孫5人に恵まれています。長生きの秘訣は「好きなものを食べて好きなように生きる」と語るトシさん。97歳まで胆江地区広域交流センターに通い、水中ウォーキングや友人との交流を楽しんでいたそうです。
長男の岩渕孝太郎さん(75)は「若いころから病院に通っていたけれど、歳を取ってから運動を始めてみるみる元気になっていった」とトシさん

祝 百歳おめでとう

山本博治さんⅡ水沢区山崎町Ⅱは長野市に生まれ、27歳で故・ソネ子さんと結婚。息子3人をもうけ、現在は孫3人に恵まれています。長野で大工をした後、群馬と東京の中島飛行機の工場で試作機の製造に携わり、戦況が悪化した昭和20年に岩手へ疎開。戦後は岩手富士産業(現イワフジ工業)に勤務しました。
退職後、20年間続けた毎朝2時間の散歩が長寿の秘訣という博治さん。お祝いのお礼に披露した故郷の歌「信濃の国」は、とても力強く、博治さんの元気を物語っていました。

の長寿を讃えました。



力強い歌声を披露する博治さん

軽自動車税は4月1日が基準日です

4月1日にバイクや軽自動車を所有している人に、軽自動車税が課税されます。申告などを行わなかった場合は過料を科すこともありますので、新規登録や所有者・住所などの変更がある場合は15日以内、廃車の場合は30日以内に手続きしてください。

■問い合わせ＝本庁税務課諸税係 （内線 337・338）

車種区分ことの届け出窓口

原動機付自転車(125cc以下のバイクなど)	本庁税務課
小型特殊自動車(農耕用で乗用装置があるものを含む)	各総合支所市民環境課
軽二輪(125cc超～250cc以下)	県軽自動車協会(☎019-639-8021)
三輪及び四輪以上	県自家用自動車協会水沢支部(☎④3168)
二輪の小型自動車(250cc超)	東北運輸局岩手運輸支局(☎050-5540-2010) 県自家用自動車協会水沢支部(☎④3168)

平成28年度から軽自動車の税額が変わります

原動機付自転車および二輪車など

車種区分		税額(年額)	
		変更前	変更後
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超	1,200円	2,000円
	90cc以下	1,600円	2,400円
	90cc超	1,600円	2,400円
軽二輪	125cc超	2,400円	3,600円
	250cc以下	2,400円	3,600円
小型二輪	250cc超	4,000円	6,000円
雪上車		2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕用	1,600円	2,000円
	その他	4,700円	5,900円

三輪および四輪以上の車両

車種区分			変更後の税額(年額)		
			初度検査が27年3月31日以前	初度検査から13年超※ ₁	初度検査が27年4月1日以降※ ₂
三輪			3,100円	4,600円	3,900円
四輪以上	乗用	自家用	7,200円	12,900円	10,800円
		営業用	5,500円	8,200円	6,900円
	貨物用	自家用	4,000円	6,000円	5,000円
		営業用	3,000円	4,500円	3,800円

※₁ 動力源または内燃機関の燃料が、電気・天然ガス・メタノール・混合メタノール・ガソリン電気併用の軽自動車ならびに被牽引車を除く

※₂ 27年4月1日から28年3月31日までに新規取得したグリーン化特例に該当する車両には、28年度に限り軽減措置あり(詳しくはお問い合わせください)

姉妹都市

静岡県 掛川市

掛川だより

30回記念を大風の「巴」で祝う

遠州横須賀凧揚げまつり



この日のために制作した縦3mの巴凧

遠州横須賀凧揚げまつりが2月7日、掛川市南部にある横須賀地区の田んぼで開催されました。主催は掛川観光協会大須賀支部(杉山幸一会長)と遠州横須賀凧巴会(石川昇会長)。遠くは東京や千葉、埼玉など、県内外の凧愛好家ら約30団体が集まり、自慢の凧を快晴の空に揚げ楽しみました。
30回記念大会となった今年のイベントを盛り上げようと、巴会の石川会長が縦3m、横1.6mの横須賀凧「巴」をこの日のために制作。色鮮やかな巴凧が太陽の光を浴びてスタンドグラスのような美しい姿を披露すると、来場者からは大きな拍手が起こりました。
奇抜な形と色彩が特徴の横須賀凧。戦国時代、敵の陣地の測量や通信手段などに利用されたのが始まりといわれ、500年ほどの歴史があります。